

### — 第48回日本臨床心理学会大連・東京大会第1報 — (日中国交正常化40周年記念)

#### 大連・東京大会に向けて

第48回大会実行委員長

酒木 保 (宇部フロンティア大学)

本年度第48回大会は中国(大連)・日本(東京)二カ国の二会場にて、二回に分けた開催となります。

大連大会は学会史上はじめて、また日本の心理系学会として初の、中華人民共和国における開催です。日中国交正常化40周年を記念した会議でもあります。大連大学にて、同大学の全面協力のもとに行ないます。

この大会では、日韓中他東アジア圏での30年余の調査研究実績を有する比較民俗学会の協力を得て、国際色豊かで学際的な論題を提供する所存です。皆さまの興味関心に十二分にお応えできることを目指し、多彩なプログラムがいま着々と準備されつつあります。

期日は、11月23日(金)～24日(土)となります。

また、これに先立ち8月には、東京会場(帝京科学大学)にて、事務総会を含むプログラムを催します。半世紀に渡る我々の臨床現場での実績を「生きた臨床」として再確認し、これら実践活動の真価を国際的に問うための準備として、様々な企画を用意致します。

日々の実践は手、足、口で、この身全てを以て行う、体に刻み込まれた活動です。これを私は、生きた臨床と呼びたいと考えます。頭で考え企てる臨床も、これによってのみ意味を持ちます。

大会趣旨は、画期的なものです。西洋由来の臨床心理学方法論を正統と見て、東洋人としての己れや、人びとの暮らし振りを顧みないのが、我が国の臨床心理学徒です。数千年を越える歴史の東洋思想を反芻しつつ、臨床心理実践を学び合い、互いに統合を目指した礎を築くことが、今回の大きな目的と考えております。

会員の皆さまにはすでに、『臨床心理学研究』49巻1号の運営委員報告にて、大連での開催をご案内しましたが、このたび東京会場が加わりました。二回のお出ましを負担に感じられる方があれば、申し訳ありません。しかし、両会場は一体のものです。大会の意味を感じ取られ、進んでの参加を賜りますれば、限りなく幸いに存じます。

※ 中国・大連会場(大連大学)は11月23日～24日(準備を含め22日に出発、25日に帰着が標準日程ですが、25日に観光される方は26日に帰着となります) 詳しくは2～4頁をご覧ください。

※ 日本・東京会場(帝京科学大学)は8月25日(土)～26日(日)の日程で開催します。  
東京大会のお知らせは5頁をご覧ください。

※ 比較民俗学会については3頁でご紹介しています。

## 第48回日本臨床心理学会「大連・東京大会 大連会場」スケジュール

	11月22日(木)	11月23日(金)【第1日目】	11月24日(土)【第2日目】	11月25日(日)
9:00		オープニング 自然災害と心理学		
10:00		東京大会の報告 中国からの報告	個別発表	帰国
11:00		会場との意見交換		
12:00		昼食	昼食	
13:00		日本の臨床心理の現状と課題 東京大会のまとめ		
14:00		日本での取り組み 報告と質疑	比較民俗学シンポジウム (民話の研究など)	注)観光を希望 される方は 帰国が26日に なります
15:00				
16:00	大連 到着			
17:00		全体のまとめ		
18:00		18:00 終了	18:00 終了	

※ 懇親会を企画予定です。詳細については第2報にてお知らせいたします。

※ 上記のスケジュール案は仮案であり、確定スケジュールは第2報にてお知らせいたします。

※ 個別発表を希望される方は上記案の枠内での発表を予定しております。

※ 個別発表を希望される方は、別添の「個別発表申込用紙」に記入の上、お申し込み下さい。

### 大連会場の参加費：

大連大会参加費 会員：3,000円 非会員：4,000円 学生/ユーザー/家族：2,000円

※ 懇親会費は調整中です。

渡航旅費等：60,000円程度（往復航空運賃+宿泊費3泊分を含む）

上記の料金は現在調整中ですので、詳しい情報がわかり次第、ホームページ等でお知らせします。なお、上記料金にはパスポートの取得費用は含まれません。渡航旅費等については学会にて一括申し込みの予定ですが、ご自分での手配も自由にできます。

### 大連への渡航について

以下は、株式会社エヌオーイーからの紹介です。

成田空港、関西空港、福岡空港から中国国際航空を用いた渡航をご案内します。

すべてエコノミークラスの航空座席です。

航空券代金は以下のようにしております。

成田空港発着及び福岡空港発着の基本旅行代金：40,000円

関西空港発着の基本旅行代金：35,000円

なお、関西空港施設使用料（大人2,650円、2歳以上12歳未満の子供1,330円）、

現地空港諸税（約1,160円）および燃油サーチャージ（2月20日現在往復で9,000円）は別途必要となります。

ただし、2012年2月21日現在、航空座席の発売開始になっておりません。

正式にご依頼頂いてから依頼・回答させていただきますが、夏以降の回答になります。

航空便名及び出発・到着時刻は2012年2月21日現在の運航スケジュールに基づいて作成致しております。

なお、冬季スケジュールによっては設定航空便が運航されないこともございます。

航空運賃は2011年秋の料金に基づいてご案内致しております。

関係国政府認可の都合上、2012年秋の料金が大きく変動することもございます。

また、燃油サーチャージや空港諸税は各国政府の決定により増額・変更される場合もございます。

2012年11月22日(木曜)(出発)

<成田空港発>中国国際航空952便で空路、大連へ (成田空港13:20発、大連15:20着)

<関西空港発>中国国際航空152便で空路、大連へ (関西空港16:30発、大連18:00着)

<福岡空港発>中国国際航空954便で空路、大連へ (福岡空港15:10発、大連16:10着)

2012年11月25日(日曜)(帰国)

<大連発ー成田空港着>中国国際航空951便で空路、成田空港へ (大連08:55発、成田空港12:20着)

<大連発ー関西空港着>中国国際航空151便で空路、関西空港へ (大連12:20発、関西空港15:30着)

<大連発ー福岡空港着>中国国際航空953便で空路、福岡空港へ (大連11:20発、福岡空港14:10着)

渡航についてご不明な点がございましたら、以下までご連絡いただきますようお願いいたします。  
問い合わせをいただく際には、「日本臨床心理学会」とおっしゃっていただきますとスムーズです。

株式会社エヌオーイー 予約センター大阪

担当 岡田大悟 TEL:06-6447-1131 FAX:06-6447-1354

### 【宿泊と連絡バスについて】

なお、空港と大連大学の間は、大連大学からバスを出していただきます。

宿泊は、学会参加を申込みいただいた方につきましては大連大学内のホテルを用意しております。  
このバスとホテルは株式会社エヌオーイーではなく大連大学に手配をお願いする予定でありますので、  
宿泊の申し込みは旅行会社ではなく、宇部フロンティア大学にて申し込みを受け付けます。

大連大学内のホテルは、ツインの部屋が一泊3000円です。これは1人で泊まっても2人で泊まっても同じ値段ですので、ご注意ください。相部屋を希望される方は、申し込み時にその旨をお伝えください。

宿泊申込先：宇部フロンティア大学 ( [jcpdta2012@gmail.com](mailto:jcpdta2012@gmail.com) ) までメールでお願いいたします。

### 比較民俗学会について

大連・東京大会委員 實川 幹朗

本年11月の第48回大会(大連)は、比較民俗学会の協力を得て行なわれます。東洋の民俗知を心理学に生かすためです。この学会の概要をお伝えしておきます。設立は1980年の5月(前身の研究会は71年)で、三十年以上の活動歴があります。そのあいだ、年間3回の会報を発行してきました。会長は小島 瓊禮氏(琉球大学名誉教授)が長く務められています。研究内容は、説話(神話、昔話、文学)、儀礼、信仰、年中行事など多岐にわたりますが、日本の民俗のほか、中国との繋がりの深いのが特徴です。1997年以来、「中日民俗文化国際学術シンポジウム」を、雲南大学との共催で3回にわたって催し、日本側から30名内外、中国側からは百名を越す参加者がありました。互いに刺激を受けるよい協力関係が期待できると思います。

## 【第 48 回大会大連会場のご案内】



大連大学（Dalian University）は、中華人民共和国遼寧省大連市にある大学であり、略称は「連大」。

- ◆ 大連大学のある大連市は中国東北遼東半島の最南端にあります。東は黄海、西は渤海、南は山東半島、朝鮮半島と海を隔てて向かい合っています。緯度は日本の仙台市とほぼ同じです。  
近年、大連は港、貿易、工業、観光都市として大きく発展してきました。  
また大連は海水産物が豊かで美味しい魚介類を楽しめます。
- ◆ 大連大学は、他に大連理工大学、大連交通大学、大連外国語学院などが集まる学園都市にあり、哲学、法律、経済、教育、文学、歴史、理科、工学、医学、マネジメントの 10 学部を有する総合大学です。  
こちらのホームページに写真が載っていますが、新しい校舎が多く、自然に囲まれた美しい大学です。  
<http://www.dlu.edu.cn/>
- ◆ 大連市内の交通と観光について  
公共バスだけでなく、路面電車、トロリーバス、夜景観光バスなど交通網が発達しています。  
交通に関しましては、こちらをご参考にしてください。  
<http://www.kankandl.net/dwnorim.htm>
- ◆ こちらのサイトは最終日の観光の参考にしてください。  
<http://www.kankandl.net/dwkanm.htm>

# 第48回日本臨床心理学会「東京会場」スケジュール

場 所：帝京科学大学千住キャンパス本館

日 程： 8月25～26日

8月25日(土)

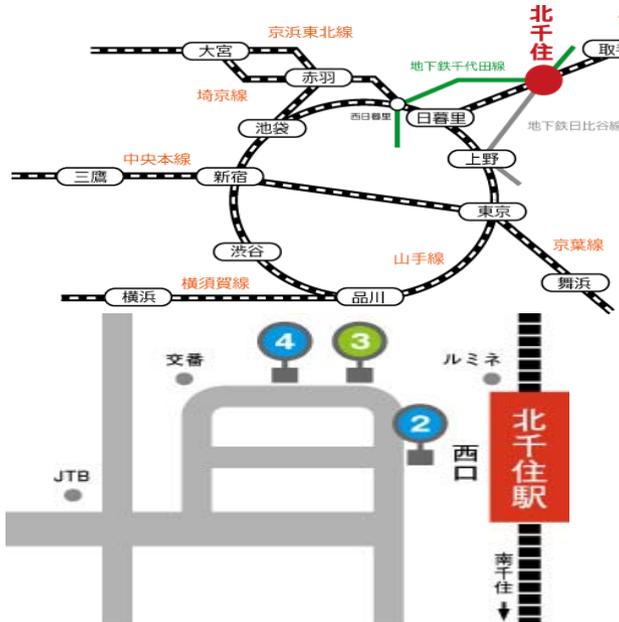
8月26日(日)

10:00		地域における臨床心理の 現状と課題 現場からの報告(1人20分)
11:00		
12:00	会場準備	昼食&大連大会案内
12:30	受付開始	
13:00	定期事務総会	グループディスカッション
14:00		
15:00	震災とこころのケア ー出来たこと 出来なかったことー (報告者3名程度)	
16:00		全体報告
17:00	17:00 終了	第20期 第3回運営委員会
18:00		18:00 終了

【東京会場の参加費】 会員 1,500円 非会員 2,000円 学生/ユーザー/家族 1,000円

【東京会場のご案内】

帝京科学大学千住キャンパス本館 〒120-0045 東京都足立区千住桜木 2-2-1



## ◆ACCESS

JR常磐線、東武伊勢崎線、東京メトロ千代田線・日比谷線、つくばエクスプレス「北千住駅」下車  
または

京成本線、東京メトロ千代田線、都電荒川線「町屋駅」下車(徒歩の場合約18分)

北千住駅からバスの場合:北千住駅西口からバス5分、千住桜木バス停下車 徒歩1分  
北千住駅から徒歩の場合:北千住駅西口より直進、国道4号(日光街道)を横断し千住竜田町交差点を右折、墨提通りを直進して  
帝京科学大学前交差点を左折 徒歩約20分

※千住キャンパスには駐車用スペースがございませんので、電車・バスなど公共交通機関をご利用の上、お越しください。

## — 第20期日本臨床心理学会運営委員会体制 —

### 第20期日本臨床心理学会運営委員長挨拶

第20期運営委員長

酒木 保（宇部フロンティア大学）

この度、第20期運営委員長に就任致しました酒木 保です。

今期の日本臨床心理学会は多くの課題を担っていかねばなりません。

昨年の東日本震災は、未曾有の被害をもたらしました。またこの災害には、一部の人間の判断がもたらした「人災」が含まれることも事実です。

一部の人間の驕りが多くの人間に苦悩をもたらし、そして、これらの苦悩は、今後長期に渡って続くことが避けられないでしょう。

心の支援活動を旨とし、他者に関与することが我々の主なる職掌と見なされています。

しかし、その「心の支援」は、十分に果たされているのでしょうか。

支援が標榜されつつ、その目的とは相反する事態が生じてくることを、我々は少なからず経験しております。

自分自身に対し、自らが他者にもたらす行いについて、しばしば立ち止まって見つめ直す必要があると思います。いつしか驕り高ぶった自分 に変わってはいないだろうか、自らの思いは思い込みとなっていないかと、つねに確認を繰り返すことに努めねばならないと思います。

今年は、「第48回日本臨床心理学会大連・東京大会（日中国交正常化40周年記念）」を日本臨床心理学会が大連大学と共催して、中華人民共和国大連大学と東京の帝京科学大学で行います。

国際的視座から日本での自らの仕事を見つめ直すことで、見誤りに気づいたり、見えなかったものが見えてきたりするかもしれません。自らの身の丈を知ることの出来る機会になればと思います。

また、20期の運営につきましても、不器用で鈍いのが取り柄である 私ゆえ、皆様方からの御支援を多々仰がねばならないと存じます。なにとぞよろしく御願い致します。

### 第20期日本臨床心理学会運営委員会体制（2011/10～2013/09）

- 1.運営委員長：酒木 保  
副運営委員長：宮脇 稔  
事務局兼渉外担当：戸田 游晏  
事務局情宣担当：鈴木 宗夫〔HP担当・CP紙作成〕
- 2.編集委員長：實川 幹朗  
編集委員：藤原 桂舟，百田 功，田中 章人
- 3.研修委員長：菅野 聖子  
研修委員：栗原 毅，酒井 良輔，高島 真澄，谷奥 克巳，宮脇 稔
- 4.日本心理学諸学会連合対応：酒木 保（藤本 豊）
- 5.精神保健従事者団体懇談会対応：藤本 豊、鈴木 宗夫
- 6.日本学術会議対応：實川 幹朗
- 7.心理師国家資格検討小委員会委員長：藤本 豊  
心理師国家資格検討小委員会委員：栗原 毅・高島真澄・鈴木宗夫
- 8.HV小委員会委員長：佐藤 和喜雄  
HV小委員会委員：藤本 豊、鈴木 宗夫
- 9.地方委員会  
関東委員会委員長：栗原 毅  
関西委員会委員長：百田 功
10. 監 事（48回大会事務総会までの暫定）： 渡辺 三知雄，滝野 功久

※ 小濱義久さんが3月31日付けで、野村一永さんが4月8日付けで、運営委員を退任されました。

お二方の運営委員会への多大な御尽力に、深く御礼申し上げます。

\*\*\*\*\*

## 編集委員会からのお知らせ

編集委員長 實川 幹朗

『臨床心理学研究』は、区切りの50巻を迎えます。第20期運営委員会から、編集委員長を仰せつかり、気持ちを引き締めております。編集委員は全員、新しい人となりました。権威主義に加えて利害、政治と情実に振り回される臨床心理学の迷走のなかで、我が学会の役割は、他に代えがたいものです。いまこそ、会則の掲げる「現状の矛盾をみきわめ、自らがいかにあるべきかを志向しながら、真の臨床心理学を探究する」との言葉を生かすときです。学会員の皆さまとともに、学会誌の編集・発行を通じ、この分野の建て直しを図ります。そのためには、意欲に満ちた研究発表の充実が不可欠です。かつての転換期には、研究の有り方そのものに、厳しい批判が寄せられました。これはけっして忘れず、身に帯びて進まねばなりません。しかし、臆して立ち止まってもいけない。望ましい学術研究を新たに進める心意気で、「真の臨床心理学」の探究に進むべきです。過去と現状に捉われず、乗り越える新しい研究成果を、どしどしお寄せいただきたい。まだまだ、研究論文の数が少ない現状です。編集委員一同とともに、会員の皆さまからの、上質の投稿をお待ち致しております。

### 「HV小委員会からのお知らせ」

以下にヒアリング・ヴォイシズ国際ネットワークであるインタヴォイスの2012年春号ニュースレター掲載の情報を、ご案内します。

## 25周年記念インタヴォイス&世界ヒアリング・ヴォイシズ会議 ヒアリング・ヴォイシズ・ネットワークの25年 —過去に学び、今を行い、明日を描く—

日 程：2012年9月19日；25周年インタヴォイス集会  
9月20-21日；第4回ヒアリング・ヴォイシズ世界会議

場 所：ウェールズ首都カーディフ

主 催：インタヴォイス

共 催：Working to Recovery, Asylum Associates & Hearing Voices Network Cymru

本年はヒアリング・ヴォイシズ（以下HV）運動の25周年を祝賀する年です。過去25年にわたって、本ネットワークは数えきれないほどの聴声者たちがその体験のネガティブな衝撃を克服する力を勝ちとるのを手助けしてきました。その上このネットワークは専門職の臨床実践に変化をもたらすための道具としても働いてきました。きたる9月19～21日、インタヴォイス年次集会とHV世界会議が、ウェールズ首都カーディフの全国会議センターで開催されます。

発題者： Davis,H.(Wales), Romme,M., Escher,S.(Belgium), Corstens,D.(Netherlands), Calleja,J. (Australia), Amering,M.(Austria), May,R., Bullimore,P., Dillon,J., Longden,E.(England), Coleman,R. (Scotland), Hall, W.(USA), Baker,P.(Spain/UK), 他多数

参加予約インターネット：[www.workingto\\_recovery.co.uk](http://www.workingto_recovery.co.uk)

### 個別発表とワークショップ企画の募集

分科会：薬物療法；スピリチュアリティーと異文化的信念体系；専門職の実践変革；若者と聴声体験；ピアサポートと自助；創造性の発揚；研究；回復物語（聴声者、その家族及び専門職者）

ワークショップ：上記のテーマや会議テーマ「過去・現在・未来」に関する90分企画。

応募期限：2012年5月20日email：[karen@workingto\\_recovery.co.uk](mailto:karen@workingto_recovery.co.uk)

詳細はウェブサイトで：[www.workingto\\_recovery.co.uk](http://www.workingto_recovery.co.uk)

\*\*\*\*\*

## 事務局からのお知らせ

日本臨床心理学会事務局

### 監事選任漏れについてのお詫び

第19期運営委員・大会委員・監事一同

昨年の総会で、監事選出が行なわれなかったことにつき、第19期の運営委員および大会委員ならびに監事から、会員の皆さまにお詫びすべき点があります。

総会は、会員が主体となり総会議長が統括します。役員選出は、選挙管理委員のもとで行なわれます。しかし、総会を開くための事務的な準備は、学会活動の執行機関である運営委員会と大会委員が行なっております。この準備の過程で、本来ならなすべきであった監事選出についての配慮が、昨年は抜けておりました。また第19期の監事には、この業務への監査の責任があります。

私たちは、この点につき、会員の皆さまにお詫びを申し上げます。

また、事後に「暫定監事」の役をお引き受けくださった滝野、渡辺両会員には、感謝を申し上げます。

### 1. 暫定監事の選任について(告示)

昨年10月の第47回大会での(事務)総会は、第20期の監事を選出しませんでした。

このたび滝野功久・渡辺三知雄両会員から、監事の空席は学会運営上好ましくないのでは、暫定監事を引き受けるとの申し出がありました。運営委員会も受け入れの意向を示しております。

選挙管理委員としては、この申し出を相当のものと認め、両会員に、次回の総会で監事が選任されるまでのあいだ、暫定的に監事の職務を果たしていただくのが適当と判断致します。

当判断の適否の裁定は、次回の総会に委ねたいと考えます。

以上、会員の皆さまにご理解を賜わりたく、告示させていただきます。

日本臨床心理学会第19期選挙管理委員 鑑光さおり

#### ※ 参考

会則 第14条(監事) 監事は会員の中から総会時に選出され、総会で承認される。監事は運営委員を兼ねることが出来ない。監事は本学会の会務を監査する。

### 2. 次回、第3回運営委員会のお知らせ

- ・日程：2012年8月26日(日) 16:00～
- ・場所：帝京科学大学千住キャンパス本館

※運営委員会は会員の方ならどなたでも傍聴参加ができます。参加御希望の方は2012年8月10日(金)までに、学会事務局までメール、電話、ファクスにてお知らせ下さい。追って当日の会場、詳しい時程、内容についてお知らせいたします。

### 3. 会費納入のお願い

学会費を収めていない会員の方には、会費振込用紙を同封しました。用紙に記載されている年度の学会費をお振込み下さい。

学会は皆様からの会費で運営されています。年度内に会費を納入いただかないと、予算的にも年度末の支払いが厳しい状況となりますので、極力早めの納入をお願いいたします。

なお、2009年度までしか会費を納めていらっしゃらない方は、2012年6月13日までに2010年度・2011年度の会費を納めて頂かないと、2年間の滞納になり、2011年度末(2012年3月末)で自然退会扱いとなりますので、ご注意ください。

また、本学会の退会をお考えの方は、2011年度までの未納分をお支払いいただいた上、2012年6月13日までに、退会されるご意志を事務局にご連絡下さいますよう、お願いいたします。